



第23回 スマイル インタビュー



発足は？

青少年育成市民会議のグループとして、「大竹市に文化の芽を育てる」というスローガンのもと昭和62年に結成されました。

どんな活動をしていますか？



市内外の地域や企業などの各種イベントで、演奏を披露させていただきます。平成17年には、小中学生のジュニアチーム夢も活動をスタートしました。

やりがいとは？

大人も子どもも最初はみんな素人。それが少しずつ上達して、一緒に曲を演奏できるレベルに達する喜びを、みんなで分かち合える楽しみがあります。

これまでを振り返って

何が正しいか、自問自答しながら3年間続けてきました。これからも進化を続けるチームでありたいですね。読者に一言！

みんなと一緒に太鼓を叩く楽しさを大切にしたい。子どもから大人まで、ご高齢の方でも、年齢に関係なく、常時メンバーを募集しています！



大竹中学校で練習しています。一緒に太鼓を叩いてみませんか。メンバー一同、皆さんの参加をお待ちしています。

小中学生：毎週水曜 19時30分～21時
一般：毎週木曜 20時～21時30分

あとがき

厳しい冬を通り過ぎて、すべての生き物が、その活気を取り戻す季節までもうすぐです。

市民の皆さんは、平成最後の年末年始、どのように過ごされましたか。

天皇の退位は江戸時代の1817年の光格天皇以来、約200年ぶりで、現行憲法下では初めてです。4月30日に退位、翌日5月1日に皇太子が新天皇に即位され、元号も変わります。平成は皆さんにとってどのような時代でしたか。

さて、市議会に目を移しますと、旧[※]の定例会で「大竹市議会基本条例」が賛成多数で制定されました。全国の自治体でも相当数が制定しています。議会の在り方、議会の職責など地方議会の憲法と言われています。市民との約束事です。一歩ずつ改革を進めていかなければなりません。気が引き締まる思いです。

昨年の世相を表す漢字は「災」、本[※]当に災害の多い年でした。地球の活動

期なのか、温暖化の影響なのかは解明されていません。本年は、「災い転じて福となす」そのような年でありたいと願うばかりです。

今後とも、広報広聴特別委員会として、分かりやすい、読んでいただける議会だよりづくりに取り組んでまいりますので、これからもご愛読ください。

広報広聴特別委員

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 寺岡 公章 |
| 副委員長 | 末広 和基 |
| | 北地 範久 |
| | 西村 一啓 |
| | 和田 芳弘 |
| | 大井 芳涉 |
| | 網谷 芳孝 |

発行・平成31年2月1日 大竹市議会

広島県大竹市小方一丁目11-1

TEL

0827-5912183

市議会だよりは市ホームページにも掲載しています。